

栗生第二住宅  
自治会ニュース  
第184号  
平成7年3月31日  
発行 自治会  
編集 広報部

## 平成六年度を 振り返って

副会長 西畑 啓 子

成人の日を祝った二日後、私達が想像もしていなかった阪神大震災が発生し一時は身体の震えが止まらな程の恐怖感を覚え今もあの時の事が脳裏を離れません。被災された方々の事を思うと心が痛みます。一日も早い復興をお祈りせずにはおられません。この様な中、今年度の役員任期を、わずかに残り一年を振り返りますと発足当時、顔も名前も知らない四十名の役員が不安を胸に抱きながら集まりました。役割分担が決まり当自治会はじまって以来女性会長の船出となりました。緊張と責任を感じ何とかこれまで活動出来たのも役員の協力と自治会OBの方をはじめ会員皆様のご支援のお蔭であると思えます。

恒例の夏祭りでは、連日続く熱帯夜の中、関係者多数の御協力を得、会員家族をはじめ多数の方の参加が実現し、昔懐かしい夜店が繁盛し夏の夜の一日を楽しく過ごせました。地域運動会も年々校区が広がり、参加年齢も高くなり、毎年楽しみにしておられる方も多くなりました。当日、お世話頂く役員方々の心も知らずあいにくの小雨模様、気象台の天気予報を信じ競技を行うも、雨脚は衰えずプログラムを一部残して終了しました。それでも参加下さった方々は小雨の中、一生懸命競技を楽しんでおられたようです。その他、秋に行われるバスツアーも定着し、毎年楽しみにされている会員から問い合わせがあるほどです。そしてソフ



トボール大会も楽しもうとされる方々が自由にチームを作られ秋空の下、心身をリフレッシュされたことでしょう。年が明けどんどん祭りは真冬らしく雪化粧の中、無事予定どおり終えることができました。

先の阪神大震災に於いて、都会の人間関係が年々希薄になりつつあると言われるなか、見知らぬ人が、また若者が勇敢にも人命救助に係わり、またその後にはける積極的で献身的なボランティア活動の美談を報道で知るとき、日本人にもまだまだ隣人を思う慈悲の心があることを知り安心しました。当地域に於いても大惨事がやって来ないとも限りません。そんな時に備え自治会活動を通じて近隣の絆を強いものとしたいものです。もうまもなく新年度の方々と役を引き継ぎますが、私達と同様、会長以下役員一同に御支援頂きますようお願い申し上げます。

### お見舞

このたびの阪神大震災では、掛替えない五千四百余体の人命を失い、膨大な被害をもたらしました。ここに謹んで、亡くなられた方に哀悼の意を表するとともに、被災者各位に心より、お見舞申しあげます。

この第二住宅にも、食器等の破損、家具の転倒によりケガをされた方が何人かおられます。この地区において、火災、死者がなかったことは幸いと思えました。

義援金も多くの方々にご支援いただくことができましたこと、厚くお礼申し上げます。

災害は、いっどこで、誰の上に訪れるか分かりませんが、地域のあり方、人々の和を大切にしていきたいものです。

被害を受けられた第二住宅の方々、他の被災地よりこられる方々に心より、お見舞申し上げます。

義援金合計 三六一、八八五円  
日赤本部へ寄贈しました。

## 各部長からの



### あいさつと感想

#### ▼文化部

皆様の御支援により、任務を全うすることができました。厚く御礼申し上げます。

今後共宜しく御願致します。

植田 浩

#### ▼防犯部

昨年12月28日～12月30日の年末夜回りには、自治会役員、地域防犯委員、ほか多数の方々のご参加、ご協力を頂きまして、無事に終える事ができました。心から感謝申し上げます。さて一年間の諸行事は皆様方のご協力で無事に終えましたが、住民生活を脅やかす事件（車上荒し、チカン、イタズラ等）は続発し、再々にわたり注意を喚起し防止に務めました。が防止することはできていません。

自治会員の皆様のご協力で明るく住みよい団地づくりに努めて頂きたいと念じています。

谷野恭逸

#### ▼婦人部

婦人部役員となり、早一年、他の部活動の協力をしながら、秋のバスツアー実施の準備を進め、今年には近江舞子と三井寺、延暦寺へ行って来ました。

多くの方々のご協力で無事実施出来ました事、心からお礼申し上げます。今後自治会の一つの行事として、続けていかれる事を期待します。

辻 美智子

#### ▼渉外部

渉外部は主に、地区コミュニティセンター（鐘の鳴る家）の運営委員として、コミセンの諸活動及び行事への参加、協力をして参りました。

振り返ってみますと、何もわからずお引受けし無我夢中の内に、一年が過ぎましたが、昨夏の猛暑の中での盆踊りの練習、雨にたられた地域運動会、そして今度の大地震など大変なこともあった中で、たくさんの方達と知り合えて、楽しい思い出を作る事も出来ました。この経験が今後地域のために、何らかの役に立つ事があれば幸甚に存じます。皆様の御協力、本当に有難うございました。

木村賀代子

#### ▼環境衛生部

今年一年会員の皆様と共に、より美しく住みやすい栗生団地にと願う。「不法投棄は処罰されます」の看板を立てさらに、何枚かのポスターを通して、大型ゴミの出し方のルールをお知らせしました。改善されてはきていますが、今後さらにすべての方が、ルールを守って、モラルの高い栗生団地にしたいと思われませんか。

ところが思いがけない阪神大震災、何時何が起きるかわからない此頃です。もしもの時の逃げ道になる、ベランダの隣りとの境に物を置いておられません。もし置いておられるようでしたら、速やかに移動お願いします。他にも御意見がありましたら、棟役員を通してお知らせ下さい。

木村ゆり子

#### ▼事業共済部

簡易保険、書籍その他商品の斡旋をさせていただきました。皆様のご協力を得てなんとか、この一年間、事業共済を担当できました。どの手数収入も自治会にとっては必要な活動費だと思えます。

次期役員の方に引き継ぎますが、今後共ご協力を、よろしくお願ひ申し上げます。

大恵佳寿子

#### ▼交通安全部

迷惑駐車防止キャンペーンに、御協力いただき、ありがとうございました。団地内の安全の為に、一層の御理解とご協力を、お願いいたします。一年間を無事に終えさせていただきましたのも、皆様の御蔭と、感謝しております。ありがとうございました。

稲継智子

#### ▼体育部

多くの皆さんに手伝っていただき、ソフトボール大会と地域運動会と終えることができました。

不なれのこと、失敗もありましたが、一つの経験となり、勉強になりました。一年間お世話になりました。ありがとうございました。

萩原真由美

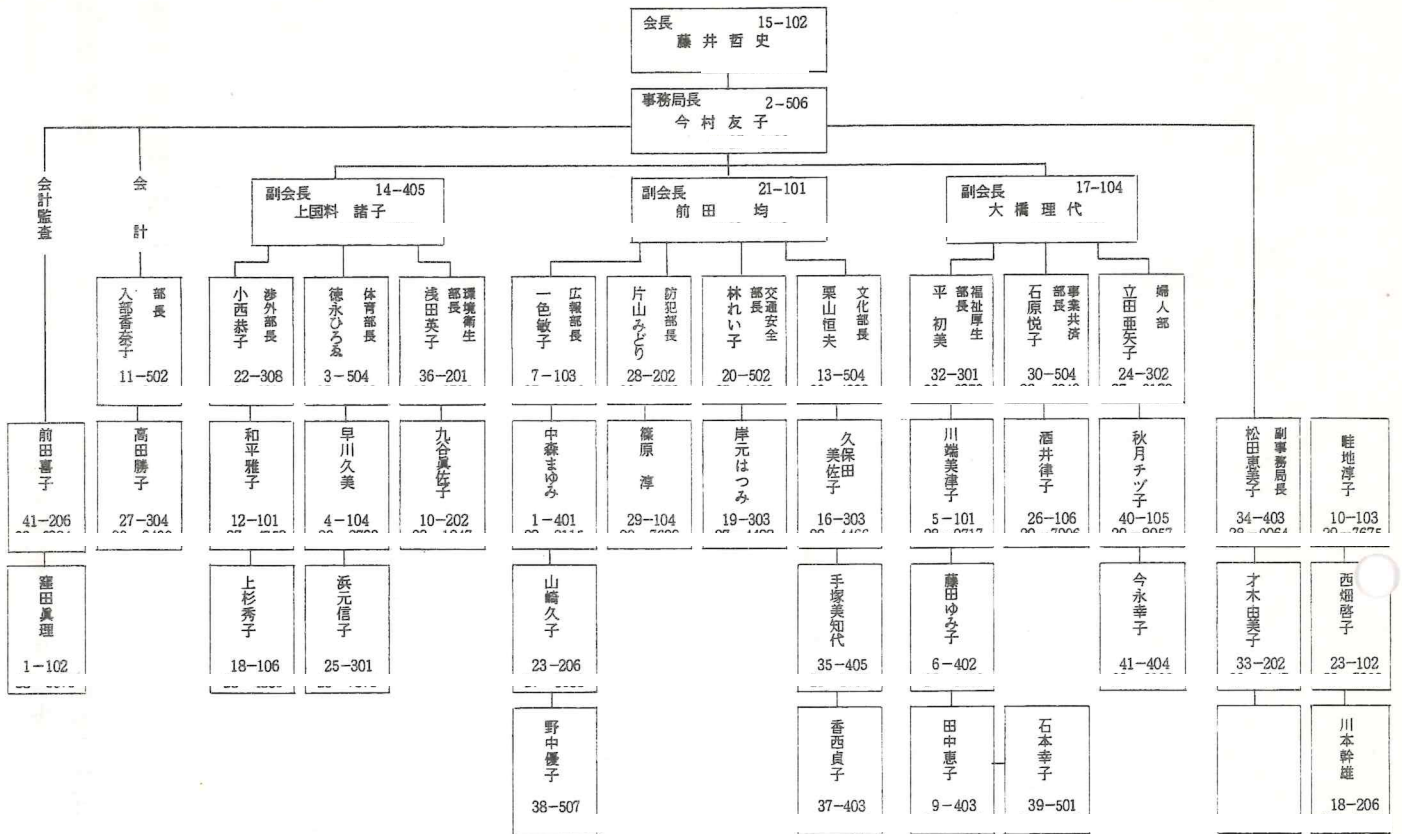
#### ▼福祉厚生部

仕事の内容がわからないまま、始まった赤ちゃん検診。

社協会員や日赤の徴収、老人会（福寿会）との交流など、色々な行事をなんとか無事終える事が出来ました。募金等では、たくさんの方々のご協力を頂きありがとうございました。

高橋美恵子

## 平成7年度 役員ご紹介



### 平成六年度 備品使用状況のご報告

長机 2回  
イス 1回  
トランシーバー 2回  
バーベキューコンロ 2回  
もちつき器具 2回  
カラオケセット 3回  
アンプ 1回

自治会にある備品を、沢山の会員の方に、使っていただきたいと思います。

集会所に申し込み用紙がありますので、ご利用下さい。

(備品一覧表は総会の冊子ご参照)  
(事務局)

### 平成六年度財産区財産補助金用途について

旧間谷の一部である第二住宅は、財産区財産処分金の一部である地元公共事業充当金五〇〇万円に対する利息の範囲内で毎年補助金として支給されています。

今年度は、利率が低下している厳しい状況ではありますが、当団地の皆様方にお役に立てることを願い、

- ①レーザーディスクカラオケ
- ②機関紙「あお」、総会議案書の印刷代、
- ③掲示板の取り付け(一部負担)に活用させて頂くことに決まりました。

(自治会)

### ▼赤ちゃん検診

次回予定日 四月十二日(水)  
受付時間 午後1時30分から  
2時30分まで

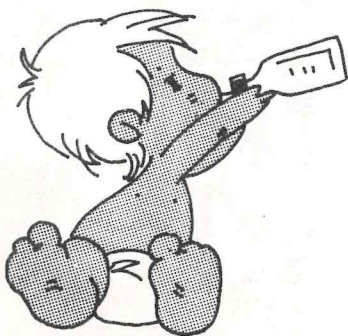
場所 集会所洋室  
内容 ▼身長、体重測定  
▼医師の問診  
▼栄養士の栄養指導  
▼保健婦の育児相談  
(母子手帳)

2月8日の受診者 20名  
多数の検診をお待ちしています。

### ▼老人会

毎月第2月曜日 午後1時から、集会所において老人会(福寿会)の集いがあります。ぜひ一度のぞいてみてはいかがでしょうか。

(福祉厚生部)



### 平成六年度

### 定例総会開催について

- 四月十六日（日曜日）
- 午前十時より
- コミュニティセンター

（鐘の鳴る家）

皆様是非お越し下さい。

（事務局）

### 商品斡旋及び

### 簡易保険の手数料

#### ◎簡易保険手数料

- 9月分 三一、七六二円
- 10月分 三一、九一七円
- 11月分 三一、五四六円
- 12月分 三一、八二二円

簡易保険を団体扱いになさいませんか。集金は、月末の夕方から夜に伺います。昼間留守がちのお宅には便利です。郵便局扱いから変更することもできます。

ご連絡をお待ちしております。

#### ○商品斡旋手数料

一〇、八七〇円

商品の斡旋では、多くの方にご利用して頂き、ありがとうございます。またよろしく願います。

（事業共済部）

### ※歳末たすけあい

### 募金の件

歳末たすけあい募金

一〇八、六二一円でした。

ご協力ありがとうございました。

（福祉厚生部）

### 新入会員の紹介

3―501 北薮勇次

4―205 露崎毅史

8―304 五藤勝三／美枝子

14―201 片山謙一／昌美

15―203 積木千晶／京子

16―505 古川征男

18―205 森本隆行

18―102 松本真一／朝子

21―106 對馬清則／良子

27―306 山口 太／真理

28―304 小田切太初／和恵

33―502 安田 修

33―405 山崎慎治／夕香

39―203 石田誠司／恵理

2―203 榎田俊昭／千佳子

### 「どんど祭り」

### の報告

第8回どんど祭りが、一月十五日午前10時から、緑風公園で極寒の雪の中で開催されました。

為那都比古神社から御神火をいただき、お正月を飾ったしめ縄、門松等を持ち寄られ、今年一年の無病息災、家内安全を祈願しました。

最後になりましたが、ご近所の方々には、ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び致します。

また終りまで火のお世話や後片付けまで、協力していただいた方々に紙面を借りましてお礼申しあげます。

文化部

9―202 大越博明／陽子

20―304 馬場憲二／節子

20―504 北浦孝志

30―404 木本敬太

30―301 森田逸夫／真由美

〈敬称略〉



### 編集後記

桜前線も北上し春葉が目には沁る季節となり、花水木が街並に美しい色どりをそえ、人々の心をなごませる春がもうすぐそこにみえます。

早いものでもう1年が経過し初めは、春夏秋冬の記事をあれも載せた、これも載せたいと考え、身近な話題を伝えたいと思ってもなかなか、どうして、どうして、難しすぎて私たちの手におえるものではございませんでした。

広報部一同深く反省をいたしております。

反省は猿でもできると言われるかも知れませんが、背一杯頑張ったつもりです。

原稿を依頼しご協力を頂いた皆様には深く心からお礼申し上げます。未熟さをお許し頂きこれにてお開きとさせていただきます。

（広報部）

